

2 地域支えあい事業

<調査概要>

調査対象者：令和5年4月～8月の利用者（各区10名）

調査依頼数：160人

調査時期：令和5年12月4日～12月28日

調査方法：手渡し

回答者数：88人（回答率55.0%）

※表における割合について

- ・小数点端数処理により、割合の合計が100%とならない場合があります。
- ・アンケート回答者数88人に対する比率です。

性別

男性	女性	無効 無回答	合計
20	60	8	88
22.7%	68.2%	9.1%	100.0%

年齢

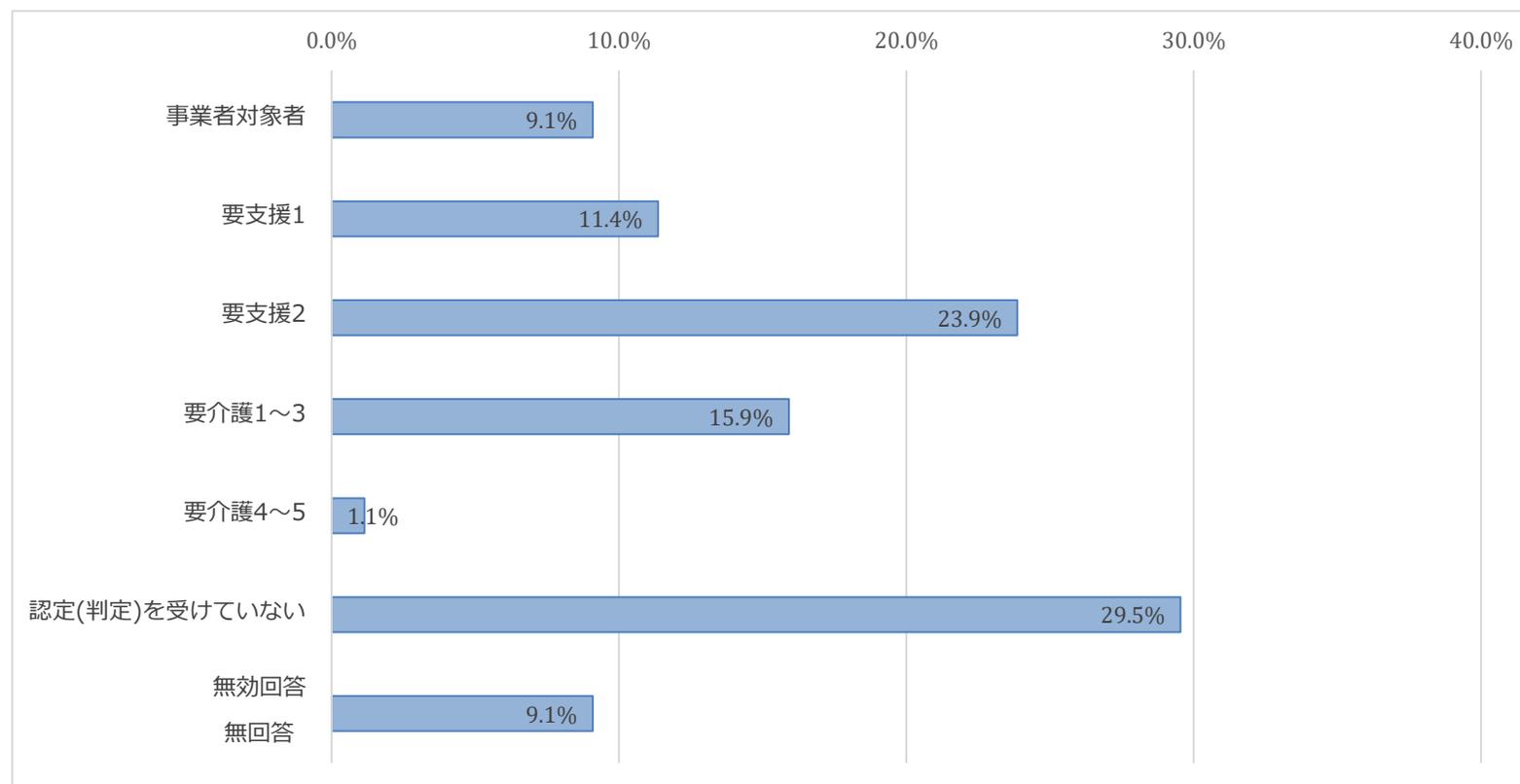
64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	無効 無回答	合計
7	2	5	16	29	20	9	0	88
8.0%	2.3%	5.7%	18.2%	33.0%	22.7%	10.2%	0.0%	100.0%

お住いの区

千種区	東区	北区	西区	中村区	中区	昭和区	瑞穂区	熱田区	中川区	港区	南区	守山区	緑区	名東区	天白区	無効 無回答	合計
10	9	8	0	4	10	6	6	4	7	5	7	6	0	6	0	0	88
11.4%	10.2%	9.1%	0.0%	4.5%	11.4%	6.8%	6.8%	4.5%	8.0%	5.7%	8.0%	6.8%	0.0%	6.8%	0.0%	0.0%	100.0%

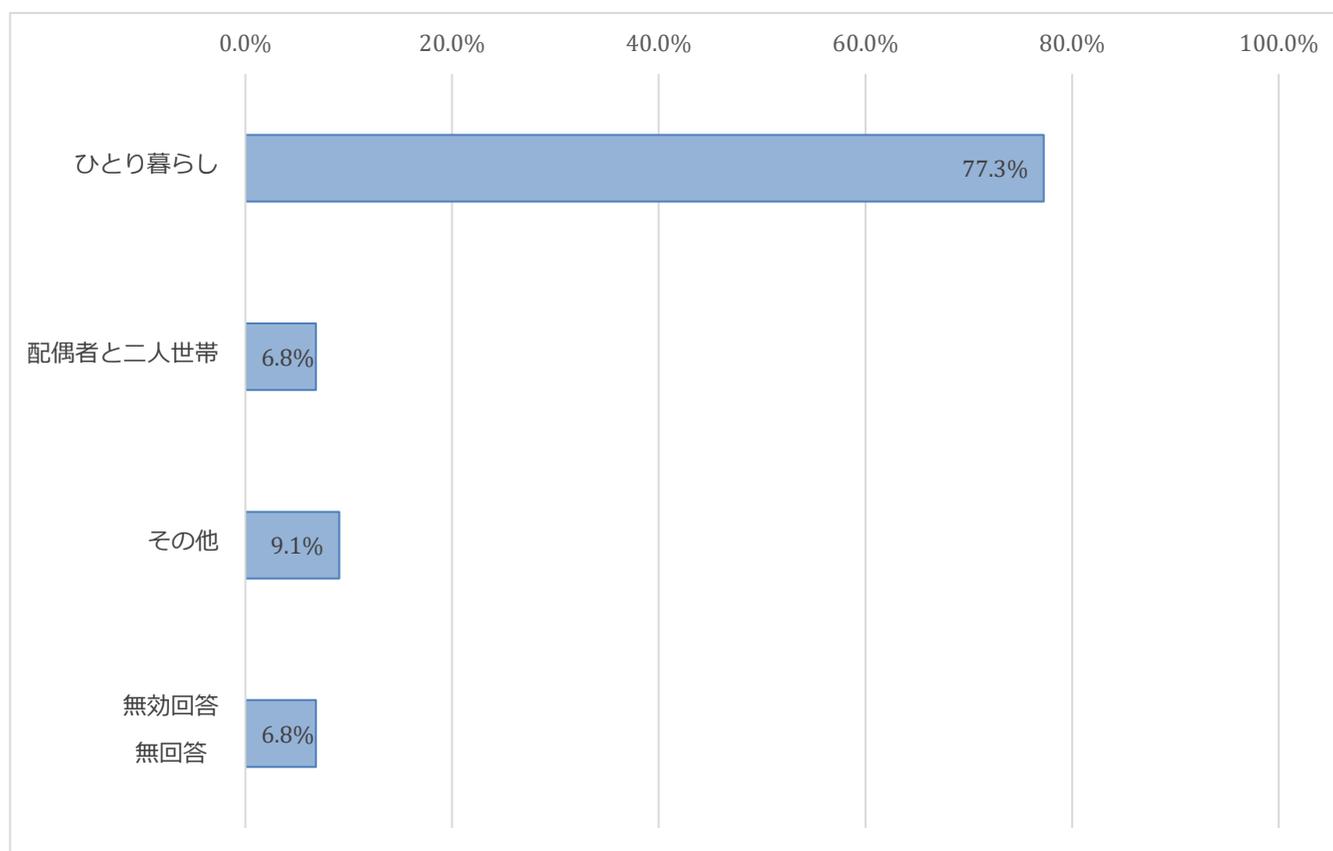
認定区分

基本チェック リストによる 事業者対象者	要支援1	要支援2	要介護 1～3	要介護 4～5	いずれかの認定 (判定)を受けて いない	無効 無回答	合計
8	10	21	14	1	26	8	88
9.1%	11.4%	23.9%	15.9%	1.1%	29.5%	9.1%	100.0%



世帯構成

ひとり暮らし	配偶者と二人世帯	その他	無効 無回答	合計
68	6	8	6	88
77.3%	6.8%	9.1%	6.8%	100.0%



利用状況

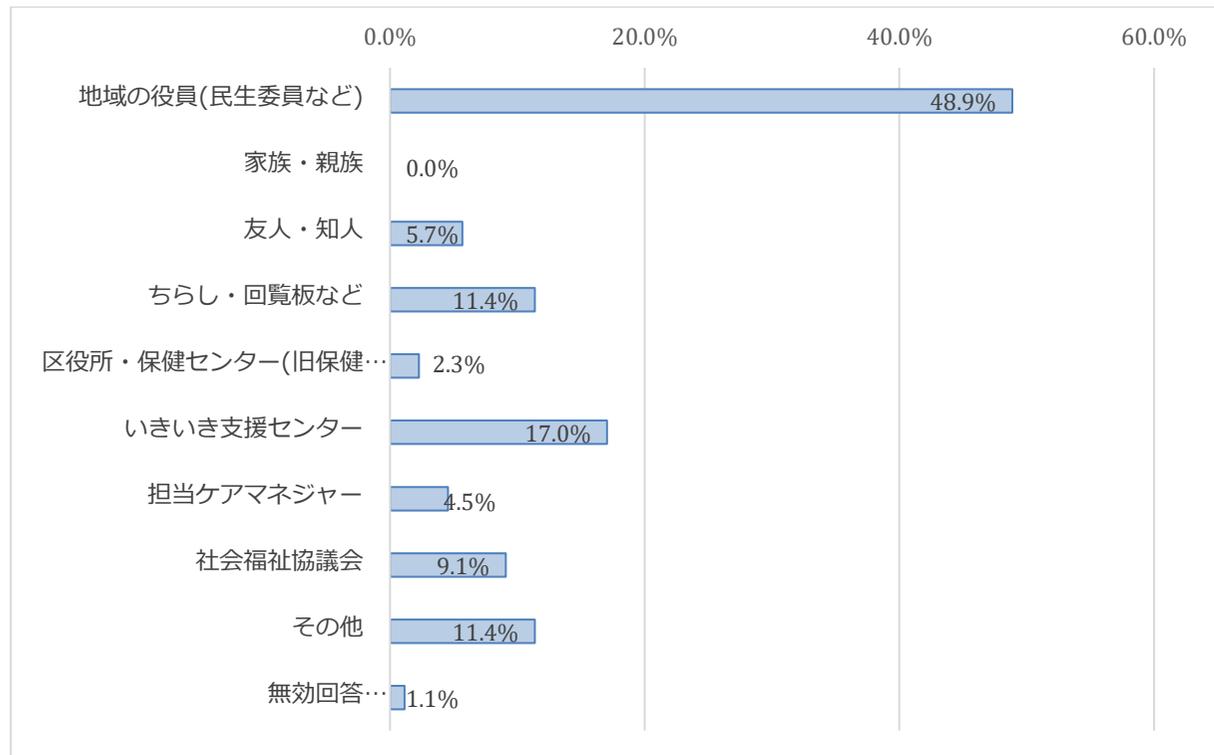
受けている	受けていない	無効 無回答	合計
75	12	1	88
85.2%	13.6%	1.1%	100.0%

利用期間

6か月未満	6～12か月未満	12か月以上	無効 無回答	合計
30	12	41	5	88
34.1%	13.6%	46.6%	5.7%	100.0%

きっかけ

地域の役員(民生委員など)	家族・親族	友人・知人	ちらし・回覧板など	区役所・保健センター(旧保健所)	いきいき支援センター	担当ケアマネジャー	社会福祉協議会	その他	無効無回答	回答者数
43	0	5	10	2	15	4	8	10	1	87
48.9%	0.0%	5.7%	11.4%	2.3%	17.0%	4.5%	9.1%	11.4%	1.1%	98.9%

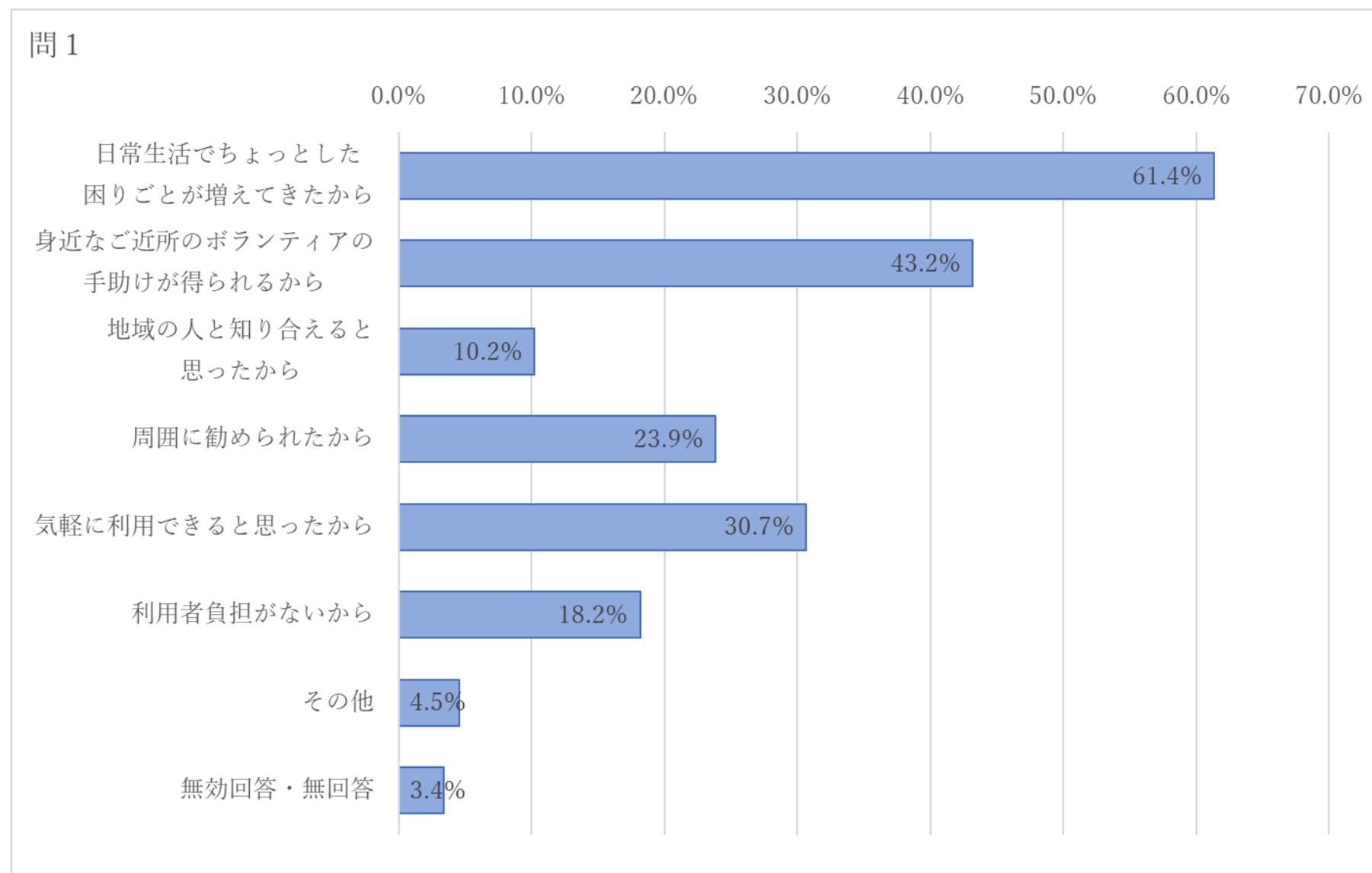


質問1 地域支えあい事業を利用した動機や理由（複数回答）

1. 日常生活でちょっとした困りごとが増えてきたから
2. 身近なご近所のボランティアの手助けが得られるから
3. 地域の人と知り合えると思ったから
4. 周囲に勧められたから
5. 気軽に利用できると思ったから
6. 利用者負担がないから
7. その他

1	2	3	4	5	6	7	無効 無回答	回答者数
54	38	9	21	27	16	4	3	85
61.4%	43.2%	10.2%	23.9%	30.7%	18.2%	4.5%	3.4%	96.6%

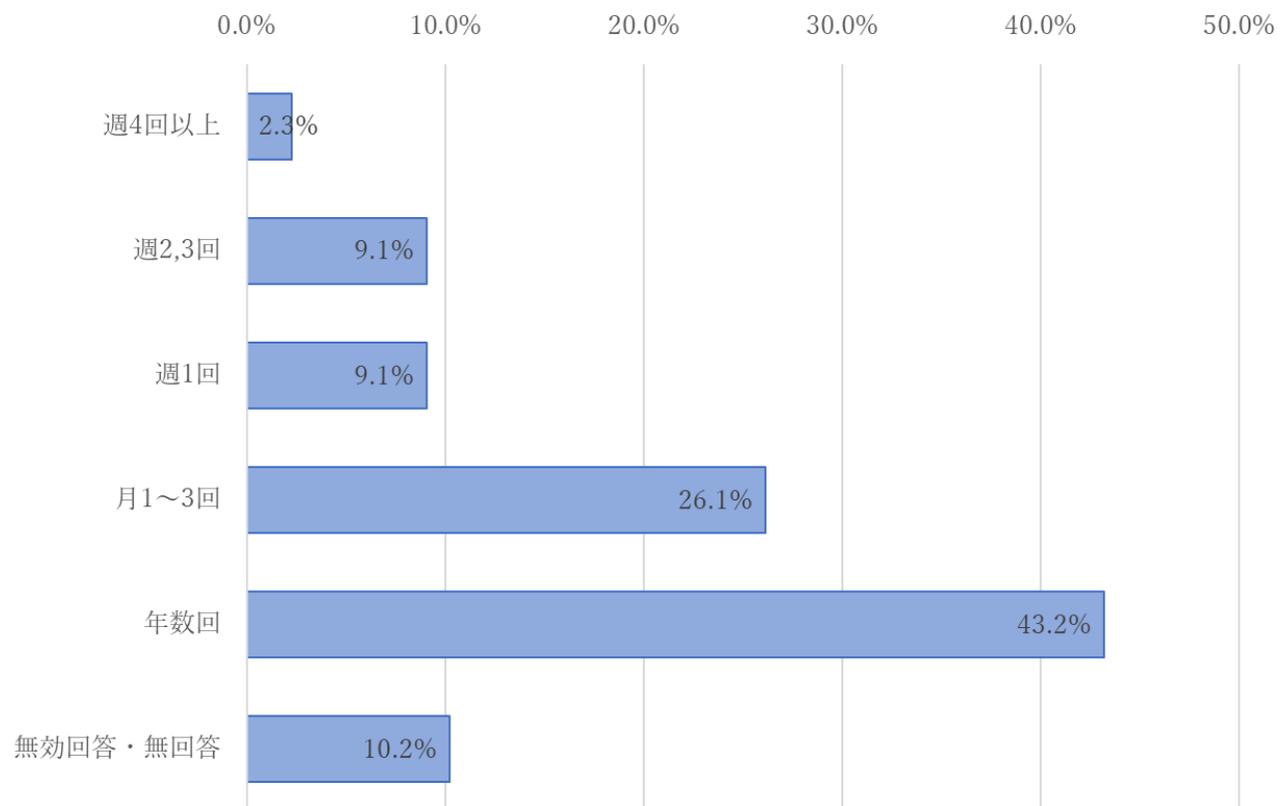
地域支えあい事業を利用した動機や理由



質問2 地域支えあい事業の利用頻度

週4回以上	週2,3回	週1回	月1~3回	年数回	無効 無回答	合計
2	8	8	23	38	9	88
2.3%	9.1%	9.1%	26.1%	43.2%	10.2%	100.0%

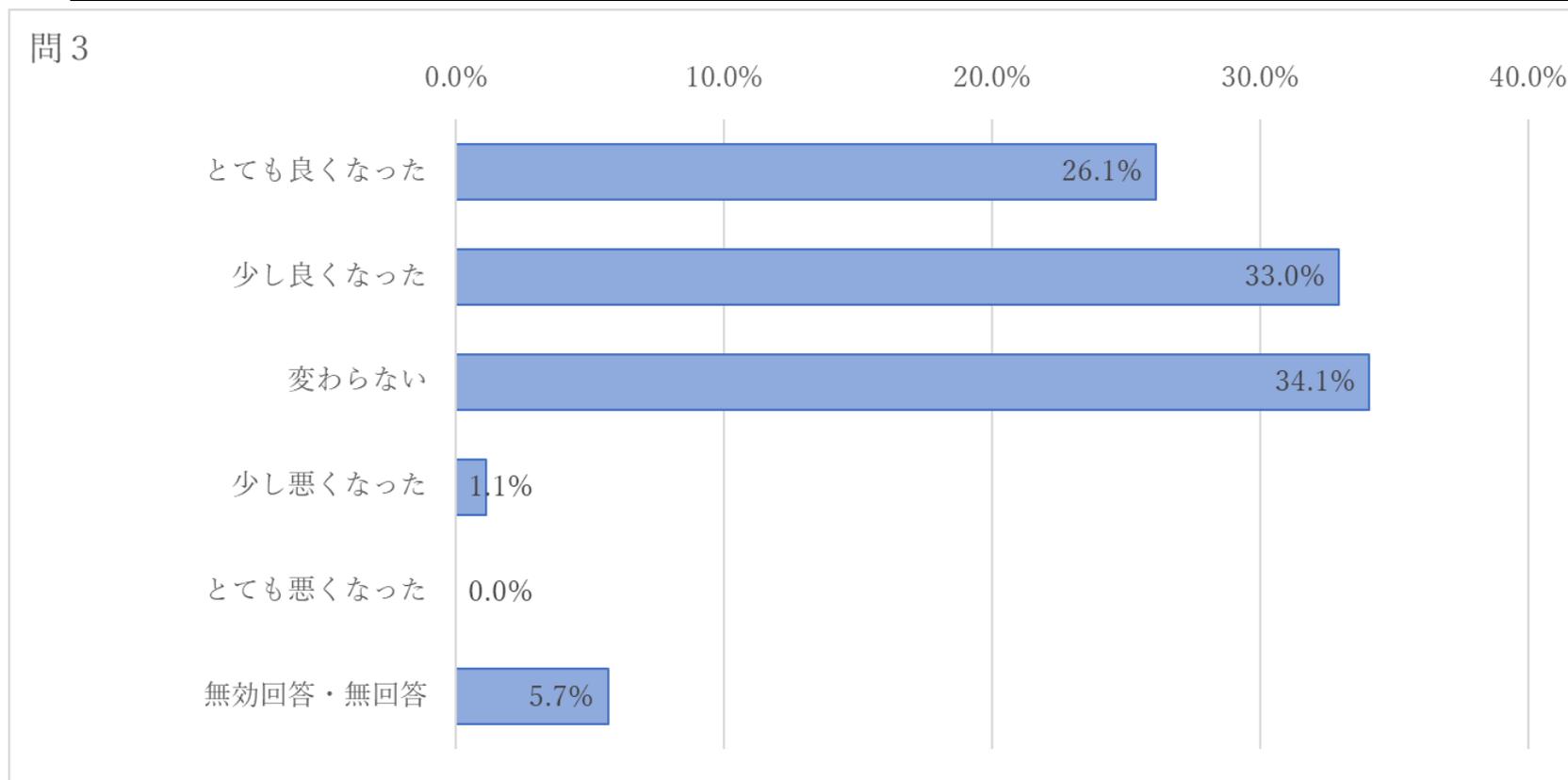
問2



質問3 健康状態

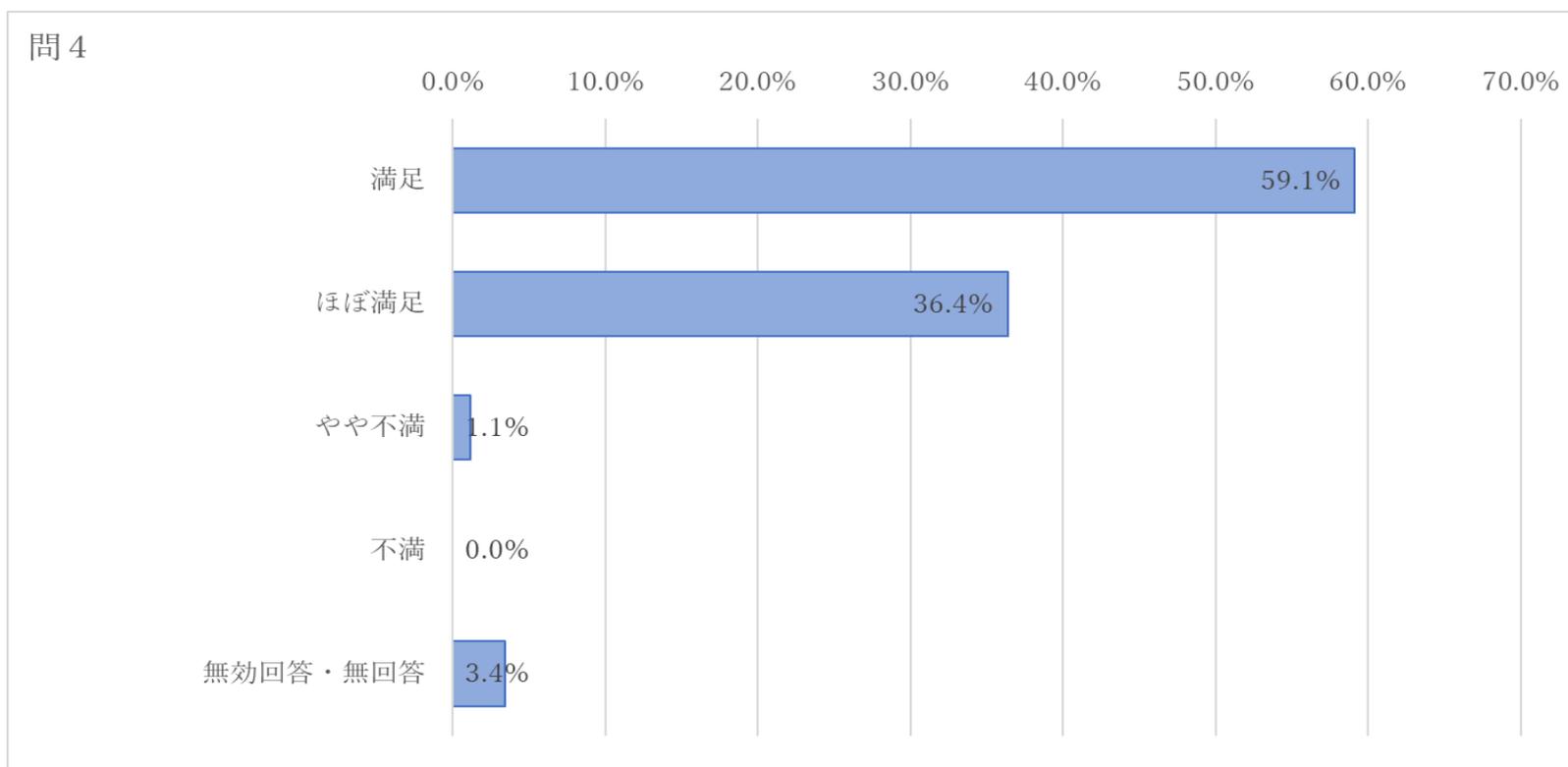
地域支えあい事業を利用する前と比べて、事業を利用したことによる健康状態の変化

とても良くなった	少し良くなった	変わらない	少し悪くなった	とても悪くなった	無効 無回答	合計
23	29	30	1	0	5	88
26.1%	33.0%	34.1%	1.1%	0.0%	5.7%	100.0%



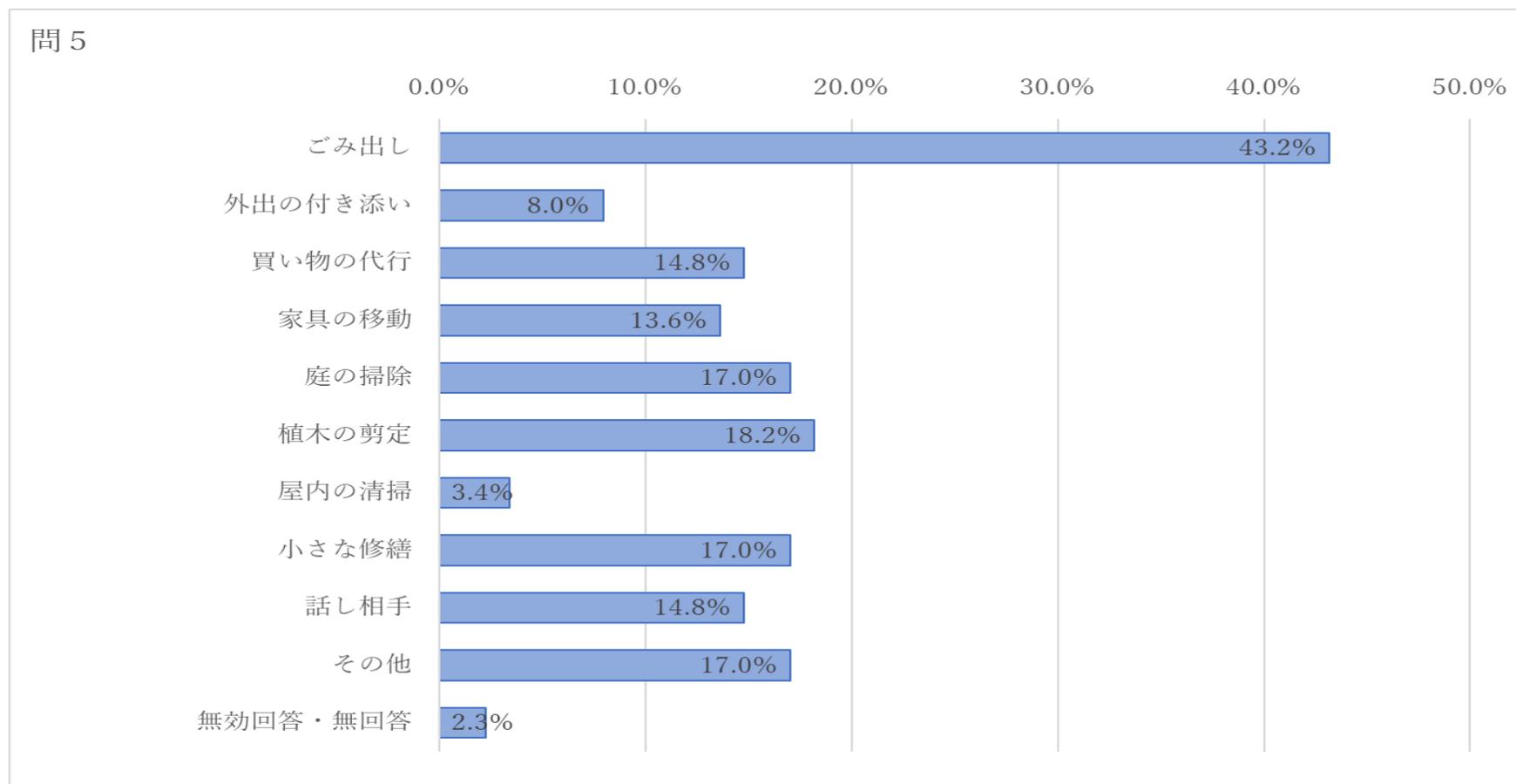
質問4 満足度

満足	ほぼ満足	やや不満	不満	無効 無回答	合計
52	32	1	0	3	88
59.1%	36.4%	1.1%	0.0%	3.4%	100.0%



質問5 利用している手助けの内容（複数回答）

ごみ出し	外出の付き添い	買い物の代行	家具の移動	庭の掃除	植木の剪定	屋内の清掃	小さな修繕	話し相手	その他	無効 無回答	回答者数
38	7	13	12	15	16	3	15	13	15	2	86
43.2%	8.0%	14.8%	13.6%	17.0%	18.2%	3.4%	17.0%	14.8%	17.0%	2.3%	97.7%

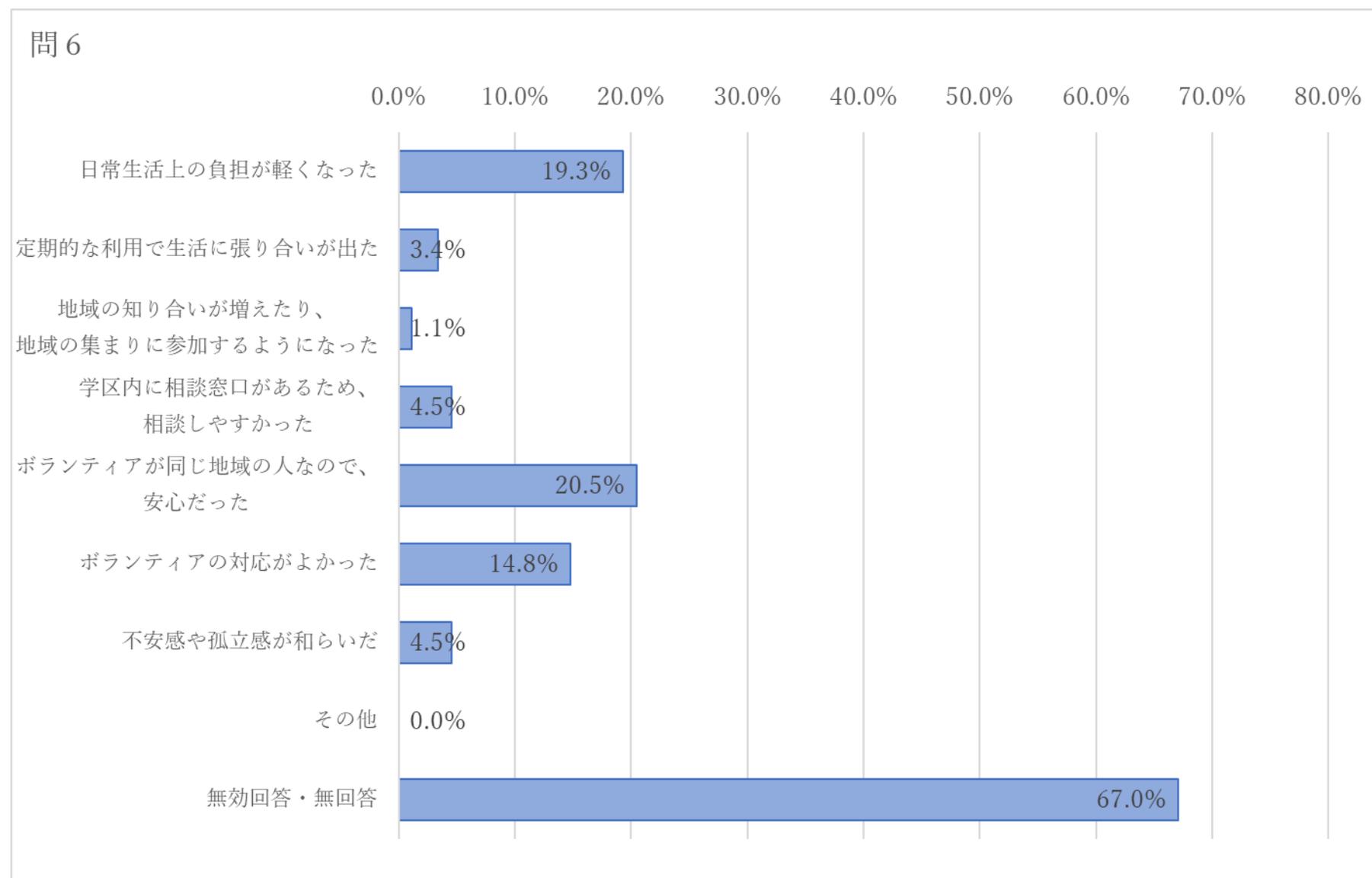


質問6 利用してよかったこと（複数回答）

1. 日常生活上の負担が軽くなった
2. 定期的な利用で生活に張り合いが出た
3. 地域の知り合いが増えたり、地域の集まりに参加するようになった
4. 学区内に相談窓口があるため、相談しやすかった
5. ボランティアが同じ地域の人なので、安心だった
6. ボランティアの対応がよかった
7. 不安感や孤立感が和らいだ
8. その他

1	2	3	4	5	6	7	8	無効 無回答	回答者数
17	3	1	4	18	13	4	0	59	29
19.3%	3.4%	1.1%	4.5%	20.5%	14.8%	4.5%	0.0%	67.0%	33.0%

利用してよかったこと（複数回答）



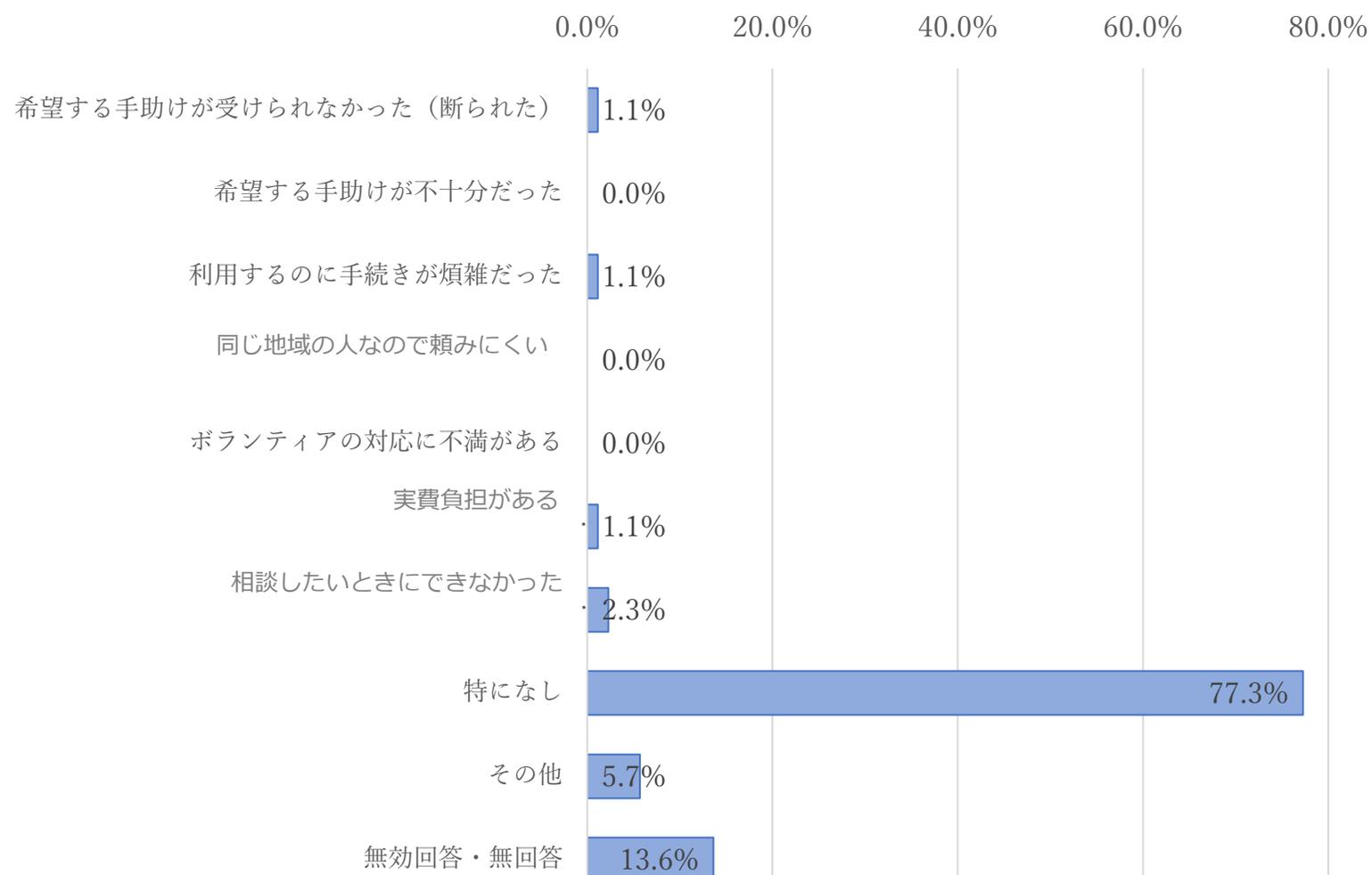
質問7 改善した方がよいこと（複数回答）

1. 希望する手助けが受けられなかった（断られた）
2. 希望する手助けが不十分だった
3. 利用するのに手続きが煩雑だった
4. ボランティアが同じ地域の人なので、頼みにくかった
5. ボランティアの対応に不満がある
6. 地域支えあい手帳の実費負担（300円）がある
7. 相談日ではなかったなど、相談したいときにできなかった
8. 特になし
9. その他

1	2	3	4	5	6	7	8	9	無効 無回答	回答者数
1	0	1	0	0	1	2	68	5	12	76
1.1%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	1.1%	2.3%	77.3%	5.7%	13.6%	86.4%

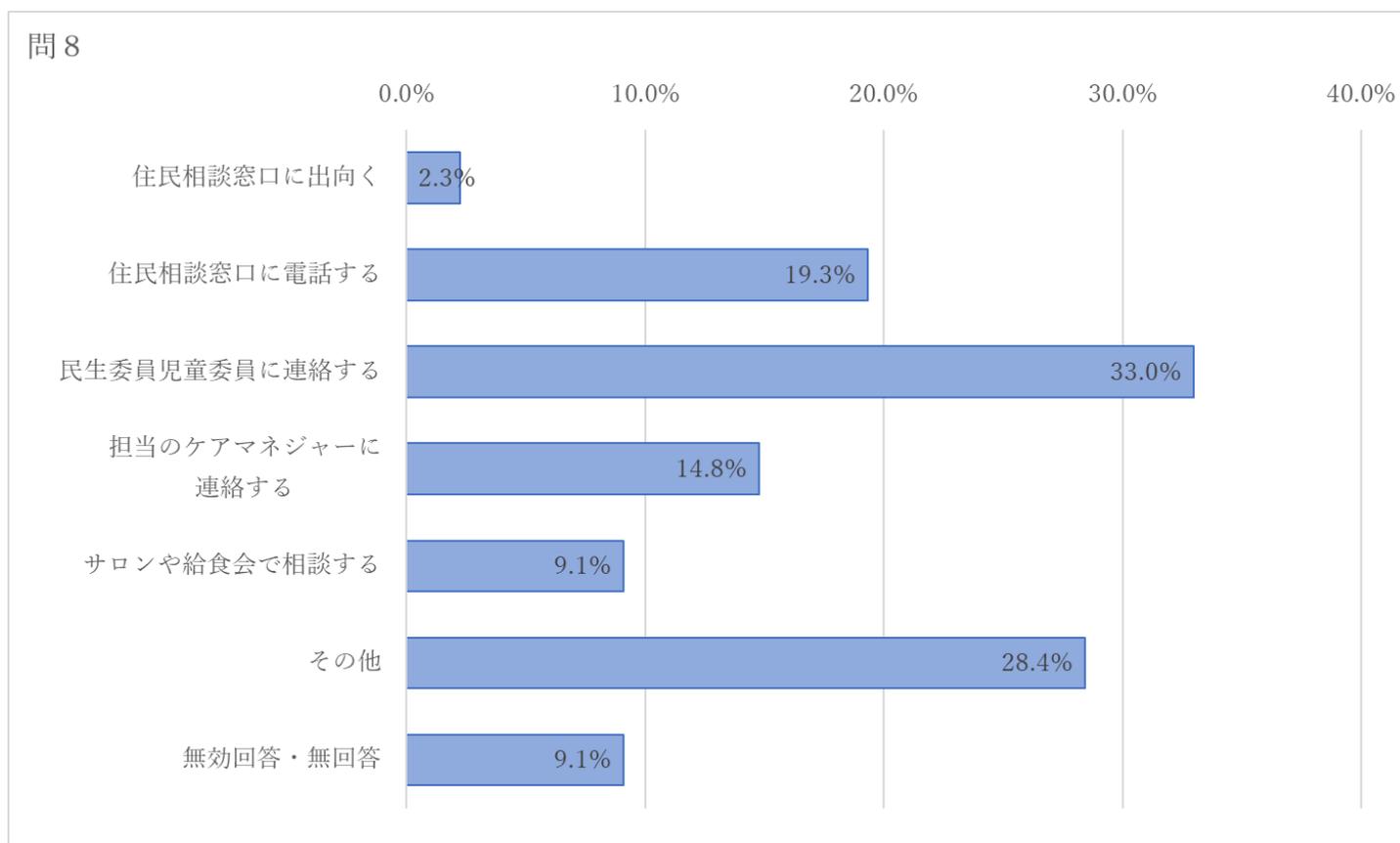
改善した方がよいこと（複数回答）

問7



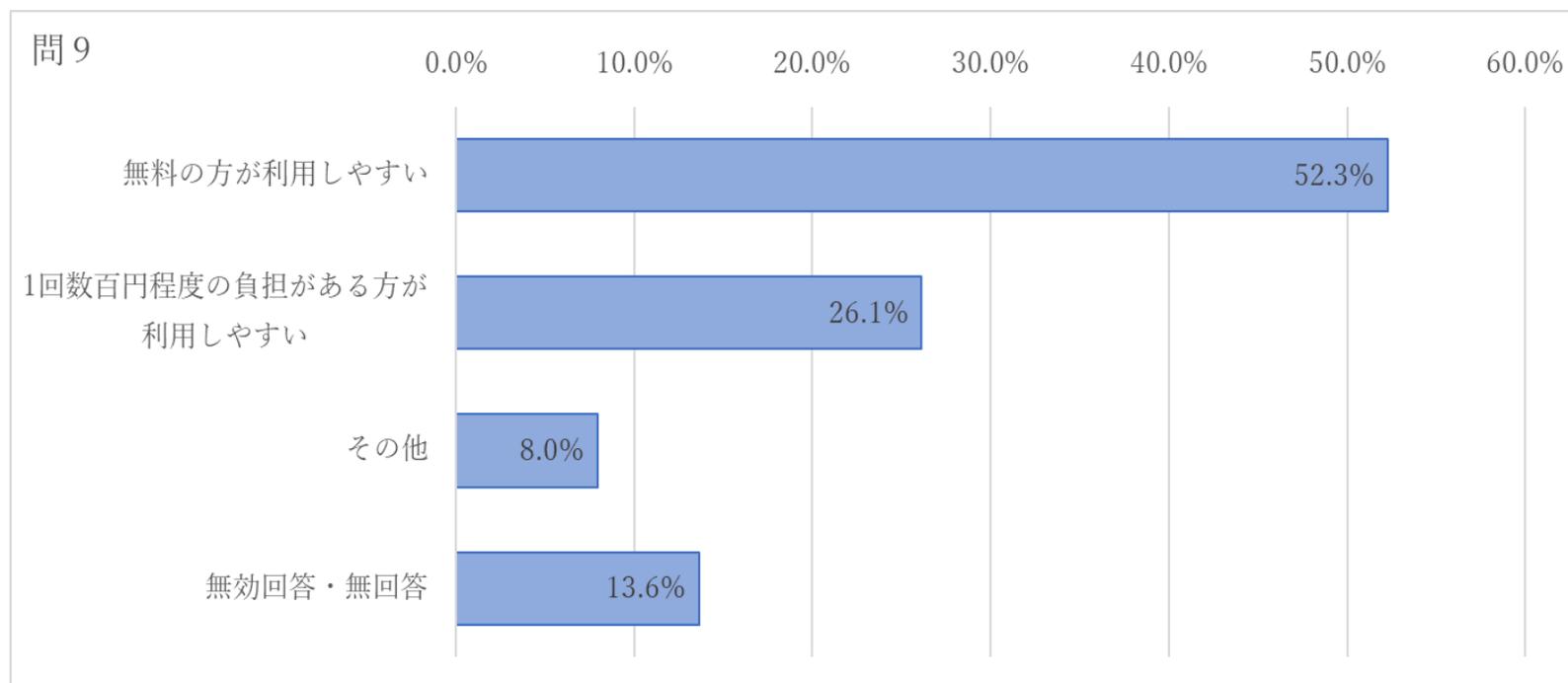
質問8 手助けを利用する際の連絡方法（複数回答）

住民相談窓口に出向く	住民相談窓口 に電話する	民生委員児童委 員に連絡する	担当のケアマネジ ャーに連絡する	サロンや給食 会で相談する	その他	無効 無回答	回答者数
2	17	29	13	8	25	8	80
2.3%	19.3%	33.0%	14.8%	9.1%	28.4%	9.1%	90.9%



質問9 地域支えあい事業の利用の料金について

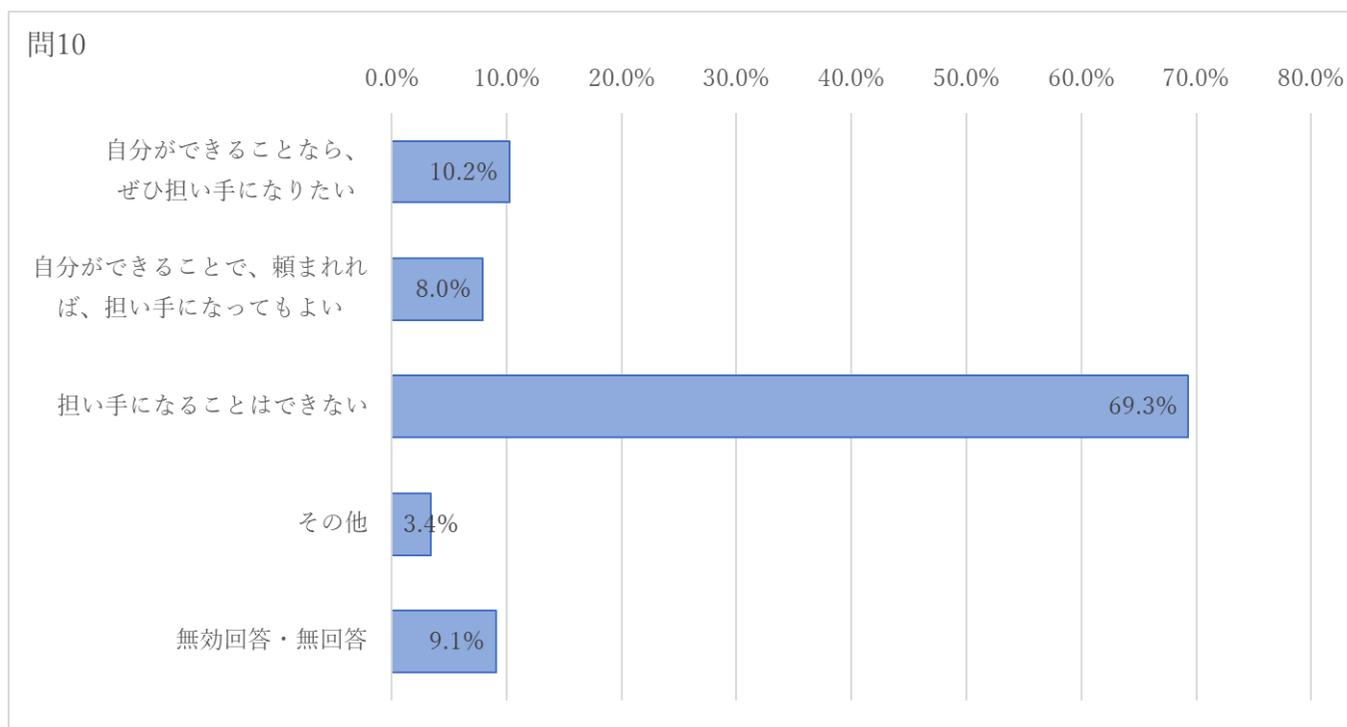
無料の方が利用しやすい	1回数百円程度の負担がある方が利用しやすい	その他	無効 無回答	合計
46	23	7	12	88
52.3%	26.1%	8.0%	13.6%	100.0%



質問10 担い手希望

地域支えあい事業では、手助けを受けている方も、できる範囲で助け合いの担い手（ボランティア）になることができます。

自分ができることなら、ぜひ担い手になりたい	自分ができることで、頼まれれば、担い手になってもよい	担い手になることはできない	その他	無効 無回答	合計
9	7	61	3	8	88
10.2%	8.0%	69.3%	3.4%	9.1%	100.0%



質問11 意識変化

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、地域支えあい事業の利用に対する意識の変化

通常と変わらず手助けを利用した	感染リスクを考え利用を控えたことがある	感染リスクを考え、利用をやめている	手助けが必要なことは特になかった	その他	無効 無回答	合計
47	6	0	25	2	8	88
53.4%	6.8%	0.0%	28.4%	2.3%	9.1%	100.0%

